



① 歓迎晩餐会
(11/16)

夕方、大甲区に到着。

劉來旺大甲区長は、翌朝、所用のため応接ができないということで、この夜、晩餐会を催してくれた。

この日は研修班、調査班ともに大甲区に宿泊。



② 大甲区公所訪問
(11/17)

9 時大甲区公所を訪問。
(大甲区公所玄関)

大甲区は、台中市（人口 270 万人）の 29 区のうち西北部に位置する区である（人口 8 万人）。台中市中心市街地から約 30km 離れている。



③ 歓迎セレモニー
(11/17)

公所応接室。

劉区長が不在のため、副区長・王澤佳主任秘書以下 10 数名の公所職員と地元歴史家、志賀先生の教え子の遺族関係者が応接して下さいました。



④ 調査資料説明
(11/17)

志賀先生の事績について事前に手紙を出して調査を依頼しておいた事項について、地元の歴史家・張慶宗先生が長時間にわたり詳細な資料説明をしてくれた。



⑤ 公所玄関ロビー
(11/17)

公所玄関ロビーで記念写真撮影。
この後、公所で用意してくれた大型バスで鐵砧山麓にある志賀先生の墓所に向かった。



⑥ 志賀先生墓前祭
(11/17)

大甲区公所と合同で志賀先生の墓前祭を催行。
潮井水源の水や熊本の清酒、大甲区公所で用意して下さった生花を供え、宮本会長の祭文奏上、澤田先生の和歌詠唱の後、全員で焼香し、祈りを捧げた。



⑦ 島村ソデ様墓前祭
(11/17)

志賀先生の墓前祭に引き続き、同様に隣接する島村ソデさんの墓前で慰霊祭を催行。
植山副会長が祭文を奏上。



⑧ 顕彰碑前記念撮影
(11/17)

志賀先生の墓碑の隣にある生誕 100 年記念顕彰碑前で記念撮影。
後方は、土砂崩れを防止するため教え子李燕山氏が建設した強固な堰堤。
昔、土砂崩れで志賀先生の墓が土砂で埋まったことがあったという。



⑨ 昼食会
(11/17)

午前の所用を終えた劉区長は、前夜、晚餐会を開いてくれたにもかかわらず、再度、訪問団を昼食会に招いてくれた。
14 時頃、劉区長は次の所用のため中座。
多忙な中で濃やかに気遣いを示される区長に訪問団一同は感激した。



⑩ 大甲國民小學訪問 1
(11/17)

14 時半、大甲國民小學を訪問。
創立 120 年、児童数 1,400 人の歴史ある大きな小学校である。



⑪ 大甲國民小學訪問 2
(11/17)

大甲國民小學・李金發校長と宮本会長の挨拶交換の後、ビデオ放映等により本小學の歴史等について紹介があった。
児童による鼓笛演奏も披露された。
訪問には、副区長も同行して頂いた。



⑫ 大甲國民小學訪問 3
(11/17)

今年 5 月に送った益城町津森小学校の生徒の書道の作品や津森小学校の写真等が掲示板に文化交流と題して掲示されていた。
大甲國民小學から、今後、津森小学校との学校交流を進めたいとの意向が示された。



⑬ 台南市
(11/17)

研修班は台南市へ移動。
夕食後、日本統治時代に
建てられた林百貨店（今
も現役で使用されている
歴史的建造物）等を見学
した。

調査班は、この日も大甲
に留まり、翌朝まで志賀
先生の事績調査を継続。



⑭ 烏山頭ダム
(11/18)

研修班は、午前、台南市
内の飛虎將軍廟等を訪れ
た後、烏山頭ダムを見学。
殉工碑（殉職者慰霊碑）
には日本人も台湾人も平
等に名前が刻まれていた
が、それも八田與一の指
示によるものだという。
八田技師の旧居や銅像も
見学した。



⑮ 嘉義市
(11/18)

研修班は、午後、嘉義市
へ移動し、映画「KANO」
のロケ地や市内の歴史遺
産を見学。夕方、台北市
へ移動。

調査班は、午後、台北市
へ移動し、志賀先生関連
の史跡を調査。夜、研修
班と合流。



⑩ 芝山巖
学務官僚遭難之碑
(11/19)

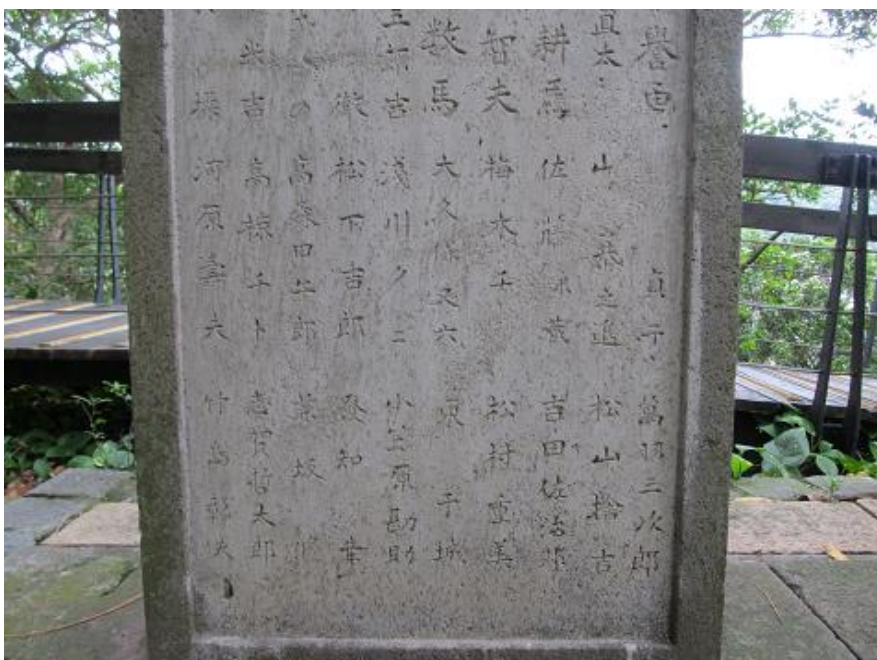
研修班は、午前、台湾教育の聖地芝山巖を見学。学務官僚遭難の慰霊碑は伊藤博文の揮毫による。

調査班は、午前中、台北市内の志賀先生関連史跡を調査。



⑪ 芝山巖
六氏先生の墓
(11/19)

芝山巖山頂にある六氏先生の墓。楫取道明（山口県 38 歳、吉田松陰の妹・寿と楫取素彦の次男）、関口長太郎（愛知県 37 歳）、中島長吉（群馬県 25 歳）、桂金太郎（東京都 27 歳）、井原順之助（山口県 23 歳）、平井数馬（熊本県 17 歳）



⑫ 芝山巖
教育者姓名碑
(11/19)

台湾教育に従事した教師の名前を記した教育者姓名碑は 3 基設置され、敗戦後、破壊されたが、現在、2 基が補修復元されている。

左下に「志賀哲太郎」の名前が刻まれていた。午後、桃園空港で研修班と調査班が合流。